

宇和島市のリサイクル回収率をあげるには

鎌田 泰嘉 松田 海聖
脇田 涼世 江口 柊哉
笹岡 蒼甫
指導教員：村上 正龍

研究背景

近年のゴミに関する環境問題について、宇和島市における取り組みの現状が気になったため、宇和島市のリサイクル率を調べた。すると図1のように、**リサイクル率が20%程度しかない**ことが分かった。

年度	ごみ総排出量 [t]	一人当たりのごみ排出量 [g/日]	リサイクル率 [%]
2020	26,672	996	22.3
2021	25,899	989	22.0
2022	25,466	992	21.5

図1 宇和島市のゴミの排出量とリサイクル率

<https://www.city.uwajima.ehime.jp/soshiki/15/environmental-report.htm> 参照

そこで、**宇和島市民の方々にリサイクルについての知識や興味を持ってもらい、リサイクル率の向上につなげられたらいい**と考えた。

リサイクル率向上のため、宇和島市が実際に行っていることを調べた結果、**リサイクルスタンプカード「シスカ」**というものがあることが分かった。本研究で私たちはシスカについて詳しく調査することにした。

「シスカ」について

宇和島市が行っている古紙回収のリサイクルスタンプカード。市役所で古紙回収をしてもらう際、このスタンプカードを持っていくと、1回につき1つスタンプが押され5個貯まると愛媛県認定優良リサイクル製品（日用品や文房具）等と交換できる。

すなわち、**多くリサイクルすることで消費者が特典を貰える制度**となっている。



図2 シスカの見本

宇和島市ホームページより

アンケートについて

リサイクルの取り組み具合とシスカの認知度についてのアンケートを宇和島東高校の生徒・教職員を対象に行い、47件の返答があった。

主な質問項目は「宇和島市が資源物を回収していることを知っているか」「どのようなものを回収しているか知っているか」「リサイクルスタンプカード『シスカ』を知っているか」である。

結果と考察

資源物の回収については68%の人が知っていることがわかり、また回収可能な資源の種類も豊富なことも認知されていた(図3、4)。しかし、**リサイクルスタンプカード「シスカ」については、97.9%が知らない**と回答していた(図5)。

この結果から**シスカの認知度が低く、「シスカ」を用いた制度の効果が低いのではないかと考えた**。シスカを使う人を増やすこともリサイクル率向上のための1つだと考えるため、宇和島市のリサイクル率向上のための課題の一つと言える。

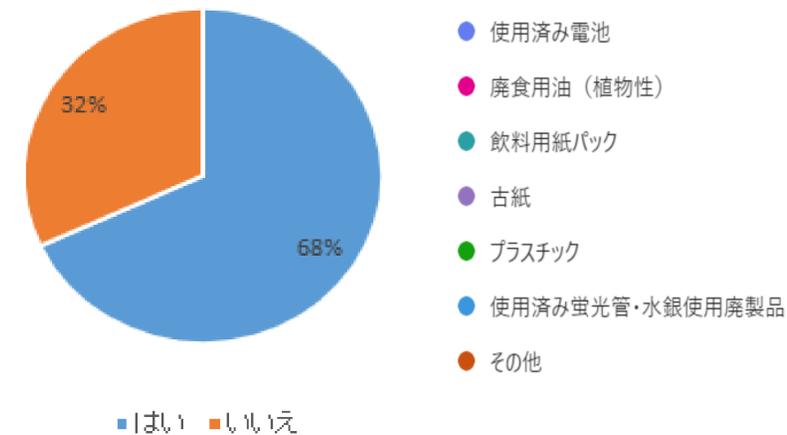


図3 「宇和島市が資源物を回収していることを知っているか」の回答

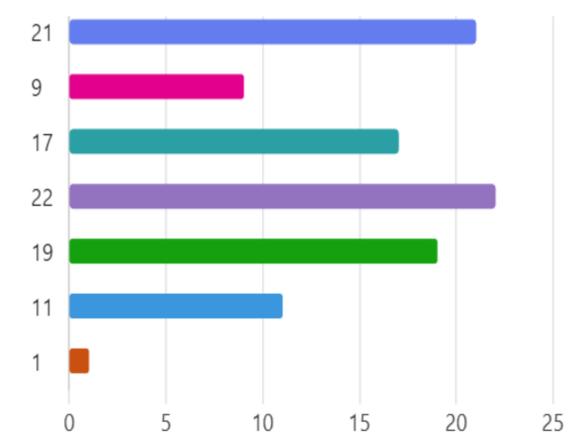


図4 「どのようなものを回収しているか知っているか」の回答

今後の課題

「シスカ」が宇和島市民に広く浸透し、宇和島市でリサイクル率が上昇していくよう、情報発信等「シスカ」普及のための具体的な活動を行っていく。

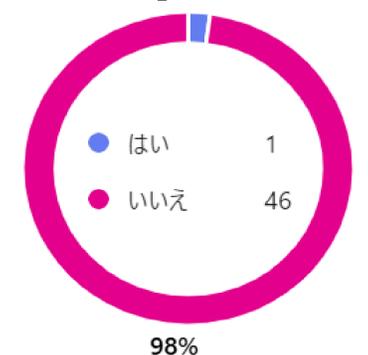


図5 「リサイクルスタンプカード『シスカ』を知っているか」の回答